## 【下北沢駅周辺地区】歩行者主体の街づくりに向けた駐車・交通環境への対応(素案)

#### 1. 主旨

下北沢駅周辺地区においては、地区計画(平成18年12月)及び地区街づくり計画(平成16年5月)を策定し、「歩行者が主体の安全・快適で、回遊性のある魅力的な商業空間の形成」を目指し、街づくりに取り組んでいます。小田急線の地下化等による新たな歩行者ネットワークが整備され、都市計画道路(世区街10号線、補助54号線)の事業が進む中、駅周辺の歩行者の安全性、回遊性を高めるため、駐車・交通環境への対応の考え方を示します。

#### 2. 駐車・交通の現状、課題

#### ①道路が狭い

- ・駅前の商店街通りは幅員6m未満の狭い道路が中心
- ・狭い道路幅員に加えて、昼夜問わず歩行者が多く、 自動車の通行が困難

#### ②路上荷さばき

- ・商店街エリアの荷さばきスペースが不足しており、路 上荷さばきが多い
- ・路上荷さばき車両により歩行者等の視認性が低下し、 交錯による安全性の低下が懸念

#### ③路上駐輪

- ・公共駐輪場は通勤・通学者を中心に利用
- ・店舗等利用者による路上駐輪が後を絶たない
- ・街なかの利用しやすい駐輪スペースの確保が望まれている

#### ④来街者の増加

- ・従来の住民、来街者に加え、インバウンドによる外国人 観光客の増加
- ・歩行空間の安全性、快適性が求められている

#### ⑤物流の増加

- ・eコマースの普及、定着による街の配送需要の増加
- ・物流増加による、荷捌き駐車時間の増加や、荷捌き スペースの更なる不足等が懸念

#### ⑥新たな物流・モビリティの参入

・脱炭素、技術革新、短距離移動の効率化などによる 物流サービスの進化、新たなモビリティの普及に対し、 交通結節点を担う街として柔軟な対応が必要

#### 3. 駐車・交通環境への対応

#### ■公共の取組み

#### ①公共駐車場、公共・公益駐輪場の維持

- ・公共駐車場:北沢タウンホール内
- ・公共・公益駐輪場:6か所

#### ② 都市計画道路の整備

(世区街第10号線、補助第54号線)

・地区交通の円滑な処理および交通結節機能の強化とともに、駅周辺における都市防災機能の確保を図ります。

#### ③ 駐車場地域ルールの策定

・建築物の建替えに合わせて、課題である路上荷捌き・路上駐輪等の対策となる施設等の整備を誘導します。

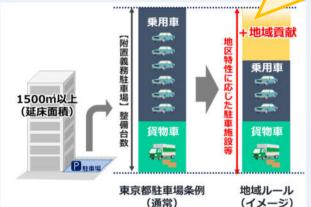
#### ④ 荷さばきスペースの検討

・駐車場地域ルールによる対応に加え、地区内で不足する荷さばき空間を補完し、健全化を図るため、都市計画道路の荷さばきスペースの検討等を行います。

#### ■駐車場地域ルールの活用(建築主)

一定規模以上の建築物を建てる際に課せられる東京都の一律の駐車場附置義務にかわり、 地区の駐車交通課題に対応する施設等を整備することを可能とします。





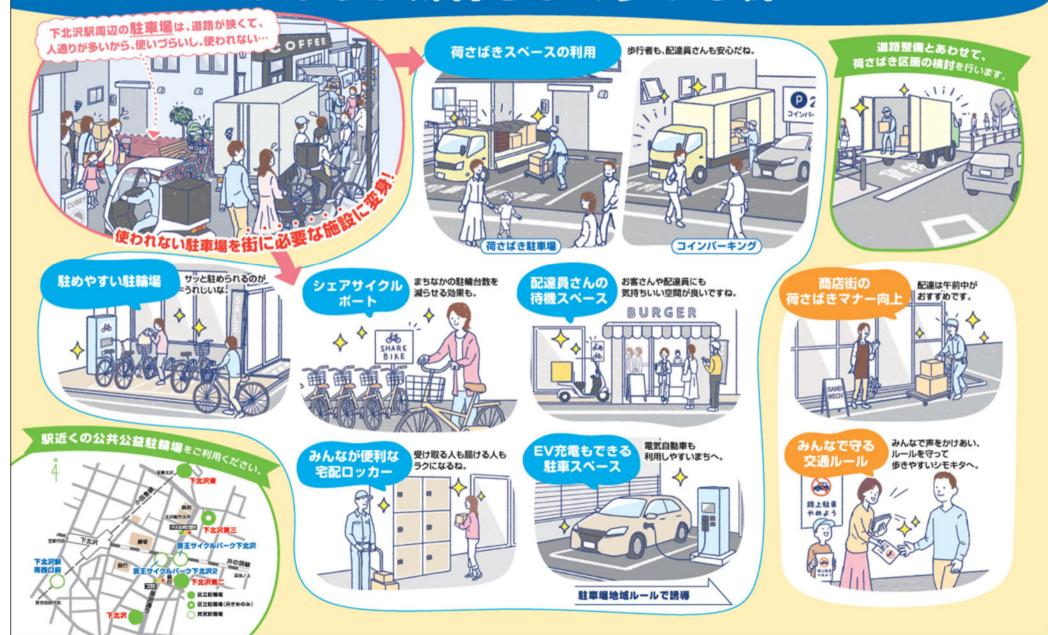
#### ■安全な商業空間づくり(地元、区)

テナント、搬入事業者の方とも連携し、荷さばきスペースの整備や活用の誘導、歩行者が少ない時間帯の搬出入等を促進し、歩行者主体の安全な商業空間の形成に向けて地域一体で取り組みます。



荷さばきルール普及啓発の取組み事例(豊島区)

# 地元 建物オーナー 店舗 配送事業者 行政 など…の連携・協力で、 みんなが気持ちよく歩ける街へ



#### 5. 方針図

## 「 」 駐車場地域ルール適用地区

歩行者主体のまちづくりの実現に向けて 駐車・交通課題の対応に取り組むエリア

- ◎区域全体で必要な駐車台数を確保しつつ、 地区主要道路以外への一般車の流入を抑制
  - \*駐車場地域ルールの運用
  - \*駐車交通対策の実施、普及啓発 等



車と歩行者の錯綜

## 商業ゾーン

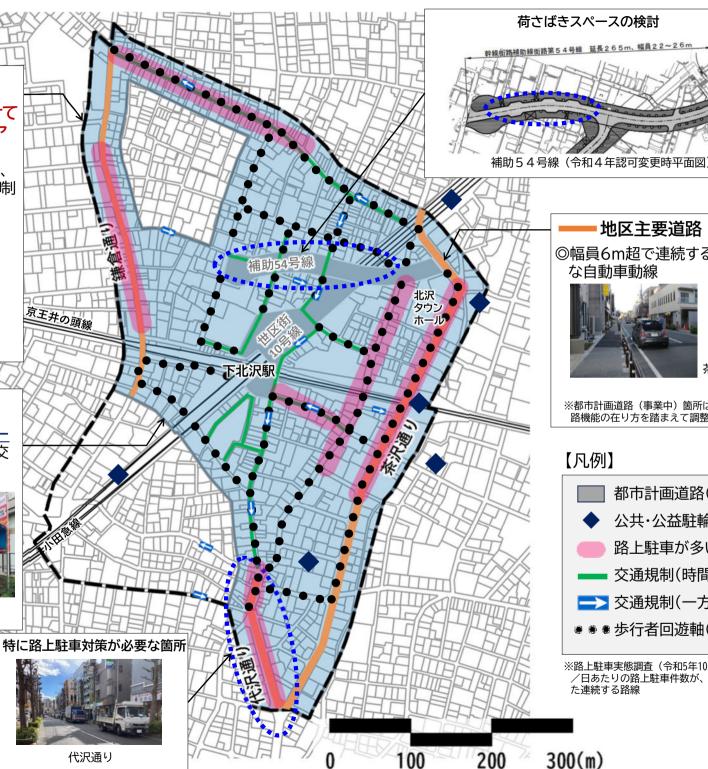
◎附置義務駐車場の一部を荷さばきスペー スや利用しやすい駐輪場など、駐車・交 通課題に対応する施設等に誘導



共同荷さばきスペース (豊島区民センター)



駐輪場の事例



### 地区主要道路

◎幅員6m超で連続する地区内の主要 な自動車動線



茶沢通り

※都市計画道路(事業中)箇所は今後の整備状況、道 路機能の在り方を踏まえて調整

## 【凡例】

- 都市計画道路(事業中)
- 公共·公益駐輪場
- 路上駐車が多い路線※
- 交通規制(時間規制)
- ➡ 交通規制(一方通行)
- ●●歩行者回遊軸(地区計画)

※路上駐車実態調査(令和5年10月)において12時間 /日あたりの路上駐車件数が、40件以上確認され た連続する路線